

幸手市が運行する公共交通の運行概要計画

- 新たに導入する「AIデマンド交通」のイメージ（運行概要計画）
- 令和9年1月からの市内循環バスのイメージ（運行概要計画）



令和7年度第4回
2025年11月29日

現時点で想定する「デマンド型乗合交通」のイメージ について

新たに導入する「デマンド型乗合交通」のイメージ（運行概要計画）

- 市内循環バス西・東コースに代わり、令和9年1月以降に新たに導入する、
「デマンド型乗合交通」について、
この検討会のみなさまからいただいたご意見も参考とし、
運行・運用方法のイメージを整理しました。

運行方法等

（１）運行形態

●デマンド型・乗合タクシー（区域運行型）

- ・利用客の予約に応じて、運行します。
（予約のない時、予約のない場所は運行しません）
- ・一般タクシーのような個別輸送ではなく、バスのように他の利用客との乗り合う公共交通です。
- ・基本的な運行ルート等は設けません。



現時点で想定する「デマンド型乗合交通」のイメージ について

(2) 運行日

- 月曜日～土曜日（日曜・祝日、12月29日～1月3日は運休）

* 予約のない日は運行しません。



(3) 運行時間帯

- 8時00分～18時00分

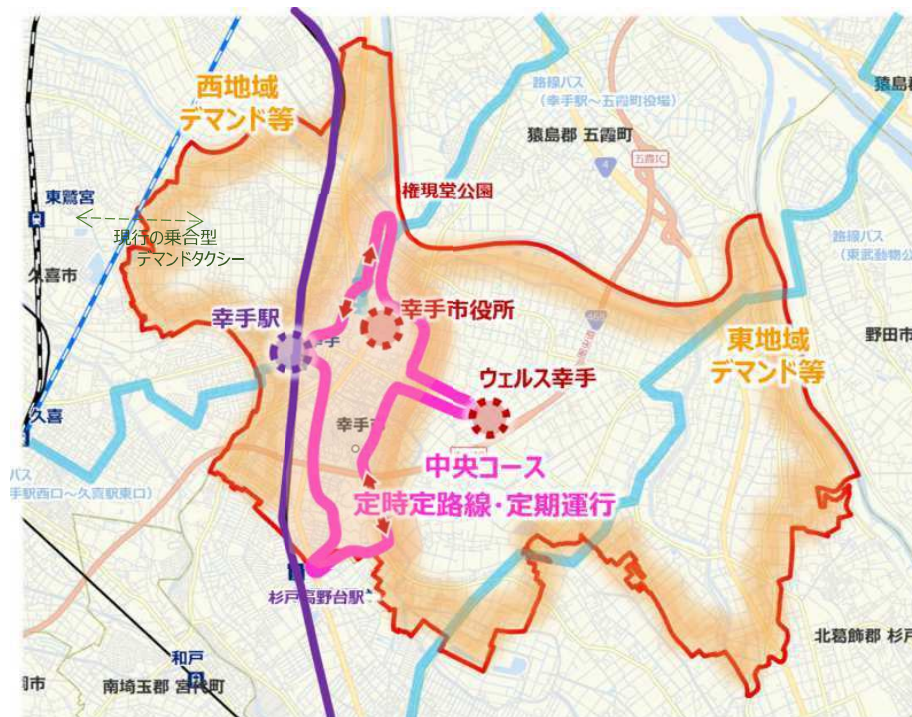
* 予約のない時間は運行しません。

(ただし、何時でも利用でき直前まで予約可にする限り、
予約のない日・時間にも、車両・乗務員は、
待機が必要なことにご留意ください)



(4) 運行区域

- 幸手市内全域



現時点で想定する「デマンド型乗合交通」のイメージ について

(5) 運行方法

- 利用者からの予約があった場合のみ、予約のあった乗降ポイント（複数）の間を運行

＊同じ便に、複数の予約を受けつけて、乗合運行を行います。

(6) 乗降ポイント

- 乗降ポイントは、すべて、あらかじめ設定。

（目的地側の乗降ポイント） ・主な公共施設、店舗、病院、幸手駅等
・循環バス中央コース、路線バス のバス停



本日、ご意見があれば
お聞かせください。

《補足資料p2-5ご参照》

（居住地側の乗降ポイント） 会員登録時に利用者が登録した場所

（住所または自宅最寄り施設 （＊ご自宅等に目印等は置きません））

例：集会所、ゴミ置き場等のわかりやすい場所



(7) 運行車両

- タクシー車両2台（定員5名：乗務員席を含む）

《補足資料p6ご参照》



現時点で想定する「デマンド型乗合交通」のイメージ について

運用方法等

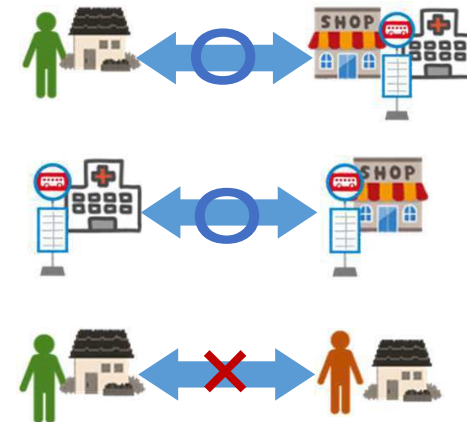
(1) 運賃設定

- **有料（定額運賃）** * 距離・時間に応じたメーター制ではありません。



(2) 乗降方式（利用区間のルール）

- 居住地側の乗降Pt ~ 目的地側の乗降Pt の間、または、
目的地側の乗降Pt ~ 目的地側の乗降Pt の間 で、
利用可能
- 居住地～居住地の間の利用は不可。



(3) 配車、経路等の設定

- A I による運用支援システムを活用し、予約状況に応じてその都度設定

現時点で想定する「デマンド型乗合交通」のイメージ について

現時点で想定する運用上のルール

前回、みなさまから、
ご意見を
いただいた事項です。

(1) 中央エリア間の利用の制限について・・・

(得られたご意見等の概要)

- 中央エリア間の利用に、何らかの制限を設けることに賛同するご意見が多数でした。
- 中央エリアにも、バス停から遠い人、歩くのが難しい人がいるとのご意見がありました。

ご意見もふまえ・・・

- ・中央エリアでもバス停から遠い人がおられるため、利用できないエリアは設けないこととします。
(短い距離でも歩くのが難しい人への対応方策は、別途、福祉の面での検討が必要。)
- ・ただし、便利になる中央コースを十分活かすことや、現行の路線バスと共存することにも、十分留意する必要があります。
- ・デマンドで細かく運行した場合、ほぼ個別輸送になり、乗り合い率が低くなる危惧もあります。

方針

▼エリア区分による利用の制限の有無

- ①デマンドを利用できないエリアは設けない方針とします。(ただし料金設定等は今後検討)
- ②施設近傍に、すでにバス停がある場合は、そのバス停を乗降Ptに設定します。



▼利用区間のルール

- ①「居住地Pt ～ 目的地Pt」、「目的地Pt ～ 目的地Pt」の利用が可能。
- ②ただし、「中央コースのバス停間」、「朝日バスのバス停間」の利用は不可。
- ③エリアにかかわらず、「居住地Pt ～ 居住地Pt」の利用は不可。



現時点で想定する「デマンド型乗合交通」のイメージ について

現時点で想定する運用上のルール

前回、みなさまから、
ご意見を
いただいた事項です。

(2) 長距離利用の制限について…

(得られたご意見等の概要)

- すべて、**長距離利用を制限**するか、**高めの料金**を設けることに**賛同**するご意見でした。
- 中央エリアへ、東西どちらからも行けるようにすべきとのご意見がありました。
- 運行面の効率がよいほう**にすべきとのご意見がありました。

《補足資料p6ご参照》

ご意見もふまえ…

- ・東西間の長距離でも、ひとまず、**利用できることとします。**
- ・実証運行等を行ってみなければ利用状況は未知ですが、単純に考えれば、運行距離を短くする方が、回送等が少なく、運行効率はよくなります（予約も取りやすい）。また、行き先を絞ったほうが、乗り合い率は高くなる可能性があります。
- ・長距離利用に何らかの制約を設ける目的は、利便性や効率性だけでなく、競合する可能性のあるバスやタクシーと共存することにあります。
- ・そのため、運賃の設定で、長距離の利用の場合を高価にすることを含め、検討することとします。

方針

▼運賃の設定 (一般的に、タクシーと路線バスの間ぐらいの価格とし、安価にしすぎない)



○高・低の2つの定額運賃を設定することを検討

(以下は、設定方法の例です)

- ・「東・西エリア ~ 中央エリア」、「中央エリア内」、「東エリア内」、「西エリア内」の利用は**低いほうの運賃**。
- ・「東エリア ~ 西エリア」の利用（あるいは、一定の距離を超える利用）は**高いほうの運賃**。

現時点で想定する「デマンド型乗合交通」のイメージ について

(4) 利用対象者

- (市外からの来訪者の利用が多くなった場合、市民の利用に制約が生じる危惧もあるため、)
当面、市民を対象として運用する。その他の制限を設けない。(* 高齢者等に限定しない。)
ただし、予約・利用する人は、あらかじめ「会員登録」が必要。

(5) 利用者の予約方法

- **電話** (オペレータ対応) 、または**スマホアプリ**



(6) 予約のルール

- **1週間前から当日まで予約可。**

(ただし、予約受付締め切りは**出発の30分前**、最終便の当日受付締め切りは16時半。

電話予約受付時間帯は、**7時半～16時半。**) * 今後検討・調整

- **乗務員による介助等を行わない。**(介助者が同乗する場合も、会員登録・予約と運賃が必要)
- **未就学児のみの乗車は不可。**

(7) その他

- **なるべく乗り合いを増やす方策** (ご近所で集まって利用していただくようにする等) 、
予約を取りやすくする方策、高齢者等以外の市民にも利用していただくためのPR、
MMの取り組み等についても、今後検討・調整します。

現時点で想定する「デマンド型乗合交通」のイメージ について

利用のルール、配車の方策等について

前回、みなさまに、感覚的なご意見をいただくようにしましたが、これらは、以下の点について、効率化できる余地があるかどうか、今後模索するための参考にしたいという意図でした。

前回、みなさまから、
ご意見を
いただいた事項です。

- ◇タクシーを「1日貸し切り」にして、「**時間内ならいつでも利用可で、当日の直前まで予約可**」という仕組みで運用を開始するが、利用のない待機時間が**多い場合は、非効率となる**。また、運行する便も**1人乗り等になる可能性も高い**。
先々、利用状況を見た結果、効率化の必要性が生じた場合を想定し、**例えば、AM便は前日締め切り、PM便は当日午前締め切り等**とする可能性について、参考意見を得ておきたい。
- ◇システムによって、できること（何の要素が固定で、何の要素が自由に設定できるか）や**価格が異なるため、システム選定後の調整となるが、例えば、1時間ごとに出発時刻の時間割を設け、少し遠回りしてでも予約のある場所を“なるべく、ひと筆”で回るようにすれば、「乗り合い」を増やせる**（一人乗りの便を減らせる、それに伴い予約も取りやすくなる）**可能性があるため、参考意見を得ておきたい**。

《補足資料p6ご参照》

（得られたご意見等の概要）

- 「**予約時間**」については、ほとんどの人は**半日前か1日前**に予定が決まっている、**急用なら一般タクシー**を使えばいい、とのご意見や、**90分前、30分前**など、いろんなご意見がありました。
- 早めに一旦締め切りにして、その後は、すでに予約のある便への相乗りのみ予約可としてはどうか、との**アイデア**がありました。

方針

◆ひとまず、当初の予定通り、「**当日の直前まで予約可**」とします。

（得られたご意見等の概要）

- 「**時間割を設けること**」については、すべて「**設けること**」に賛同するご意見で、1時間ごと、2時間ごとというご意見でした。
- 「**希望の時間に対する待ち時間**」については、**20～30分**なら許容範囲とのご意見でした。
- 悪質なキャンセルを防止するため、一人の人が同時に予約できる件数を制限してはどうか、との**アイデア**がありました。

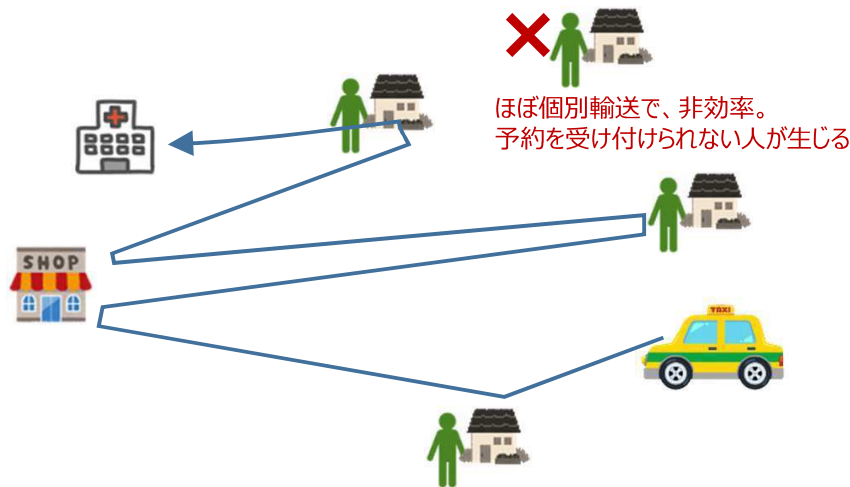
方針

◆ご意見を参考に、次ページのような仕組みを想定します。

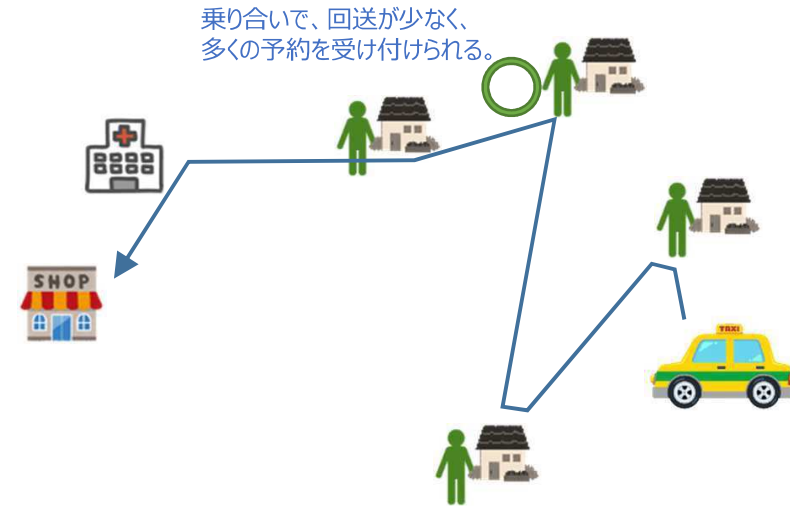
（* システムによって設定できる項目が異なるため、運行事業者とシステム決定後、設定条件を調整します。）

現時点で想定する「デマンド型乗合交通」のイメージ について

(時間割と運行方法のイメージ)



ほぼ一般タクシーのような個別輸送で、
一人のことだけ考えれば、乗る時間が短くて便利でも、
回送のため全体は時間が長く、**非効率**。✕
(受けられる予約数にも制約が生じる)



(乗合の公共交通であることをみんなが理解し、)
みんなが乗合して、回り道や、待ち時間を受け入れ
れば、全体の時間が短く、**効率的**。◎
(受けられる予約数の制約も少なくなる)

* 市民のみなさんの意識の醸成が大切です。

例：仕組みのイメージ

出発便を1時間ごと (毎正時)
に設定

- ・8時発便
- ・9時発便
- ・10時発便
- ...

便ごとに、
予約を受け付ける

希望時間との違い、または、
乗っている時間が増えても
よい許容範囲が
20~30分と考え、
なるべく乗合になるように、
配車順・コースを選定

選定した配車順・コース
で運行
(予約者には事前に通知)

(* システムによって設定できる項目が異なるため、運行事業者とシステム決定後、この主旨で設定条件を調整します。)

現時点で想定する「市内循環バス」について

令和9年1月からの「市内循環バス」のイメージ（運行概要計画）

（現・中央コース）

運行方法等

（１）運行形態

●コミュニティバス（定時定路線）

・決まった路線を決まった時間に走ります。



（２）運行日

●月曜日～土曜日（日曜・祝日、12月29日～1月3日は運休）



（３）運行時間帯

●7時00分～18時00分



・双方向運行のうち片方向の運行時間帯を1時間ずらして、朝の時間の運行時間の拡大をします。

現時点で想定する「市内循環バス」について

(4) 運行区域

- 幸手市中央エリア

(5) 運行方法

- 双方向運行

(6) バス停

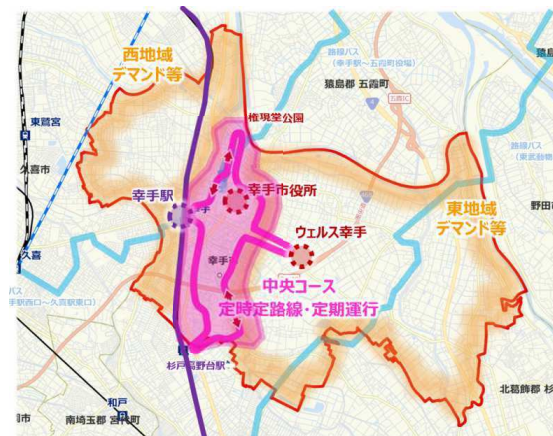
- 現行の市内循環バス中央コースを基本に一部バス停の新設、移動を行います。
(資料5を参照)

(7) 運行車両

- 小型バス2台

現行の市内循環バス(中央コース) で使用しているバスと同等の車両

* 故障等の際の予備車は別途



運用方法等

(1) 運賃設定

- 有料 (定額運賃)



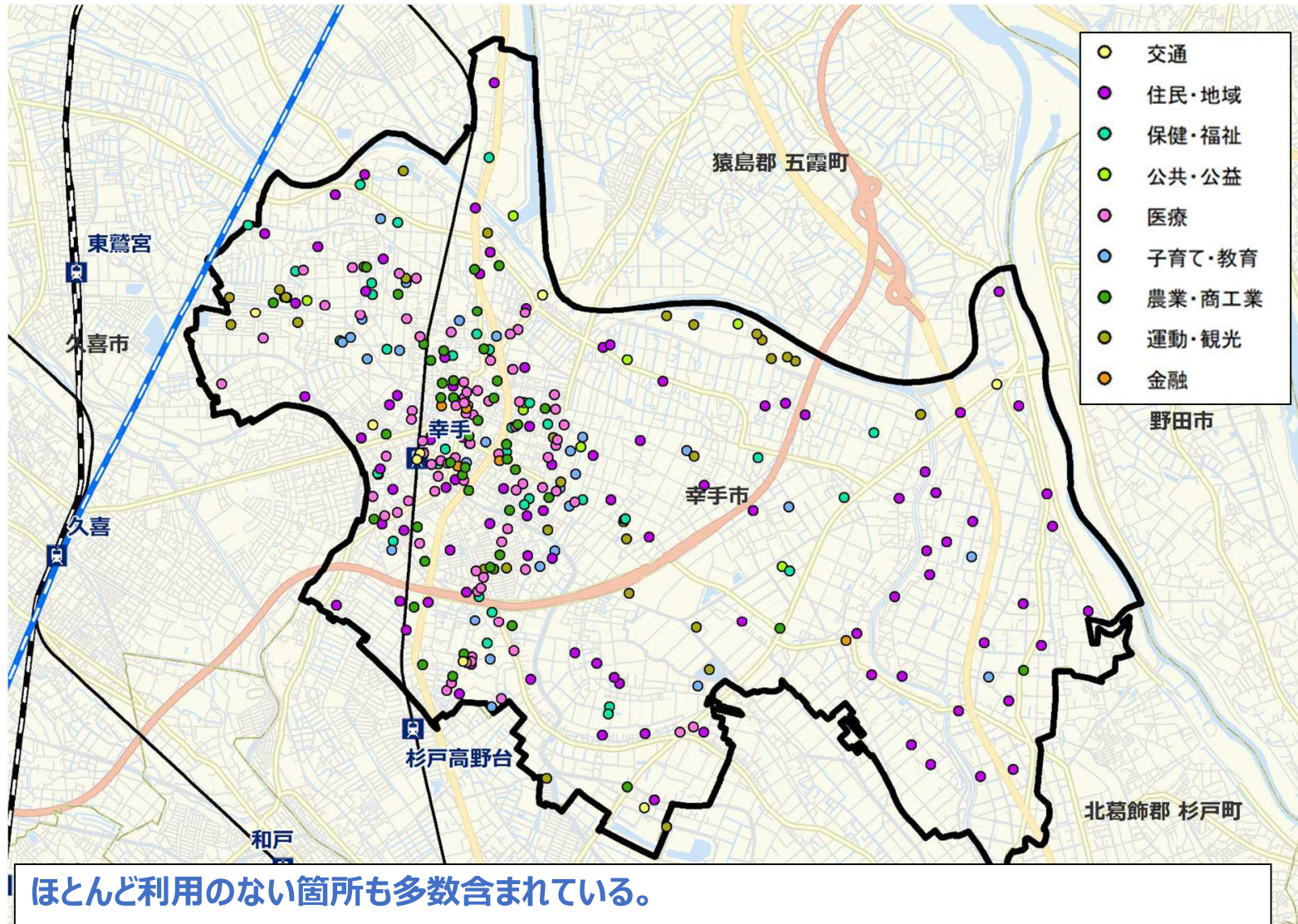
目的地・運用ルール等の検討にあたっての参考資料

令和7年度第4回
2025年11月29日



(参考) 旧デマンドの目的地一覧 (340か所)

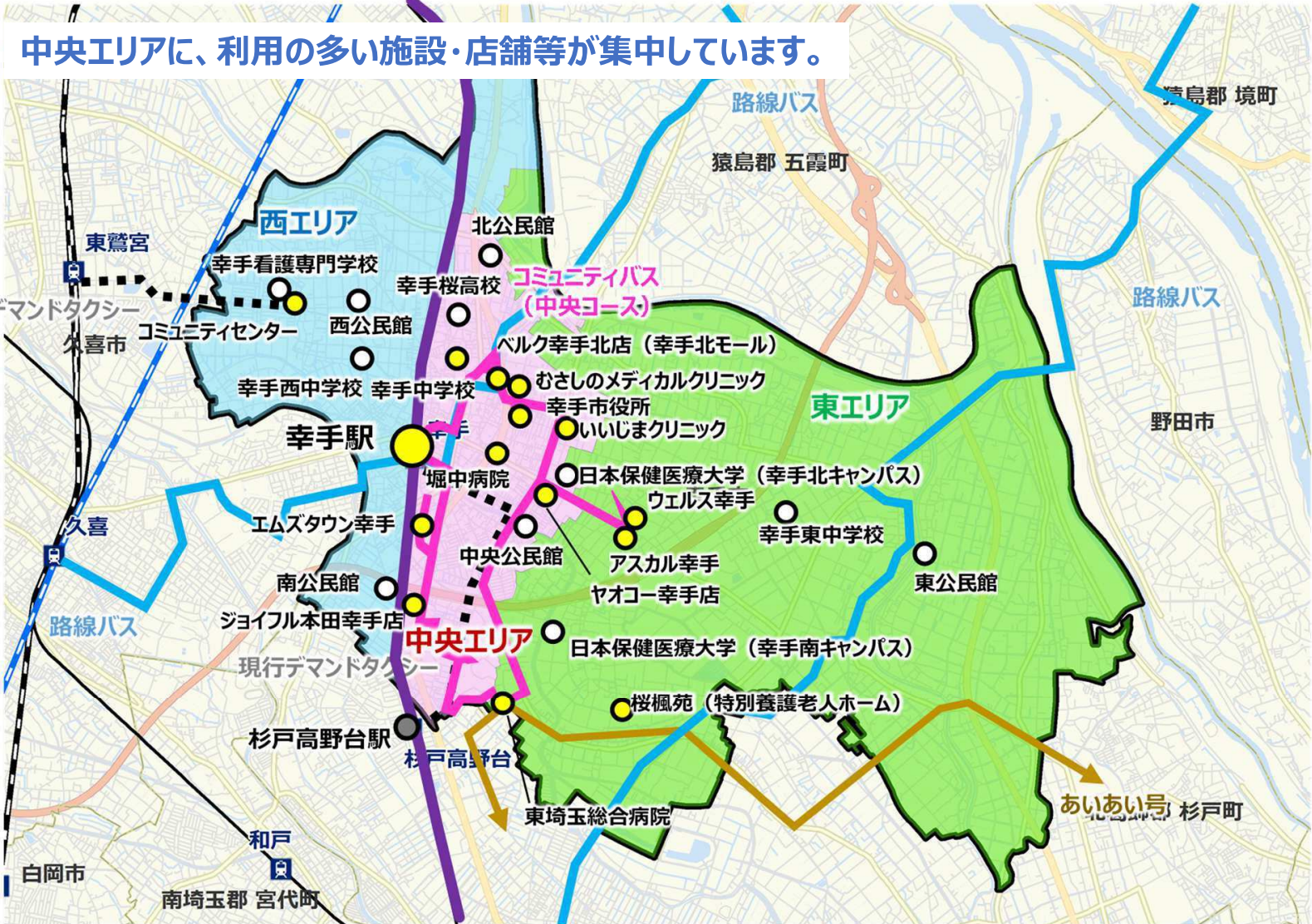
公共施設 (市役所等)・病院・介護施設・歯科医院・学校・商業施設・商店会・集会所等



ほとんど利用のない箇所も多数含まれている。

行き先が多すぎると、乗り合いになりにくく非効率。(ほぼ一般タクシーになってしまう)

(参考) 旧デマンドの目的地上位の場所及びその他公共施設・学校等の場所



※黄色い点は幸手駅+旧デマンドの乗降件数の上位の場所、白い点はその他主な施設

(参考) エリア別の施設・店舗・学校等の立地状況

主な施設は中央エリアに分布。

分類	項目	西	中央	東
病院等 (R2データ)	大病院	3か所 (東武丸山病院等)	1か所 (堀中病院等)	1か所 (東埼玉総合病院)
	クリニック・診療所	7か所	19か所	1か所
	歯科医院	7か所	22か所	1か所
店舗	大規模小売店舗	1店舗 (TAIRAYA 幸手店)	18店舗 (エムズタウン、 幸手北モール等)	1店舗 (ヨークマート幸手店)
バス停	中央コース	0か所	20か所	2か所 (ウェルス、東埼玉総合病院)
	朝日バス	2か所 (幸手駅～久喜駅)	8か所 (幸手駅～五霞町)	12か所 (東武動物公園～境町)
公民館		3か所 (コミュニティセンター、西公 民館、南公民館)	2か所 (中央公民館、北公民館)	1か所 (東公民館)
その他施設		幸手駅 等	幸手駅、幸手市役所 等	ウェルス幸手 等

※大規模小売店舗：ショッピングセンター、ホームセンター、大きなスーパー等

(参考) 旧デマンドの目的地上位について

■旧デマンドのR3年12月の1か月の利用状況（上位10ヶ所・上位10種別）

●乗車場所上位10ヶ所

乗車時利用目的地（上位10件）		12月	
1	むさしのメ ⁺ ィカルクリニック	39	6.5%
2	東埼玉総合病院	26	4.3%
3	幸手市平須賀2-225桜楓苑	18	3.0%
4	ジョイフル本田 幸手店	17	2.8%
5	（個人）	17	2.8%
6	ヤオコー 幸手店	15	2.5%
7	駐車場北側ベルク 幸手北店	15	2.5%
8	ウェルス幸手	14	2.3%
9	エムズタウン幸手マルエツ（マルエツ）	12	2.0%
10	幸手中学校（正門前）	11	1.8%
上位10ヶ所の利用人数合計		184	31%

※全体の利用人数合計は 599 人

●降車場所上位10ヶ所

降車時利用目的地（上位10件）		12月	
1	むさしのメ ⁺ ィカルクリニック	62	10.4%
2	東埼玉総合病院	57	9.5%
3	ジョイフル本田 幸手店	19	3.2%
4	幸手市平須賀2-225桜楓苑	17	2.8%
5	ヤオコー 幸手店	16	2.7%
6	（個人）	16	2.7%
7	いいじまクリニック	15	2.5%
8	ウェルス幸手	15	2.5%
9	堀中病院(病院玄関前)	15	2.5%
10	アスカル幸手	13	2.2%
上位10ヶ所の利用人数合計		245	41%

※全体の利用人数合計は 599 人

●乗降場所上位10種類

種類別目的地（乗車・降車含む）		12月	
1	病院	170	24.4%
2	総合病院	105	15.0%
3	スーパー	60	8.6%
4	その他公共施設	44	6.3%
5	ホームセンター	36	5.2%
6	大型商業施設	34	4.9%
7	公民館	31	4.4%
8	老人福祉施設・有料老人H	24	3.4%
9	中学校	21	3.0%
10	駅	17	2.4%
上位10種類の利用人数合計		542	78%

※全体の利用人数合計は 698 人

上位は病院が多く、そのほかはスーパーやホームセンター、ウェルス幸手となっています。

(参考) 旧デマンドの利用・現在の循環バスの利用について

■旧デマンド（～R3年まで運行。全域で利用可、2台運行、循環バス運行なし）

・旧デマンドでは中央エリア内、中央～東エリアの利用が多くありました。

・便数に対する稼働率は約8割でしたが、乗合率は1便当たり1.3人と、概ね1人乗りでした。

●1か月当たりの地域別利用者数

	西	中央	東	総計
西	2.8	91.7	36.4	130.9
中央		173.4	270.7	444.1
東			20.0	20.0
総計	2.8	265.1	327.1	595.0

	西	中央	東	総計
西	0.5%	15.4%	6.1%	22.0%
中央		29.2%	45.5%	74.6%
東			3.4%	3.4%
総計	0.5%	44.6%	55.0%	100.0%

●便数に対する稼働率（1か月当たり）

稼働	非稼働	総予約枠
367便	77便	444便
83%	17%	100%

↑上記は便数単位であり、時間の稼働率はさらに低いはず

●1便当たりの利用者数（乗合率）

乗合率 1.31人/便

↑じつは、座席も時間もまだ余裕があった。

■現在の循環バスの利用者数（1か月当たり）

現在の循環バスの利用者数は、約7割が中央コース。

中央	東A	東B	西A	西B	合計
1,866	111	90	258	272	2,598
72%	4%	3%	10%	10%	100%



今後も主に中央コースを使っていただく



今後は、デマンドで対応